

第11回赤坂食べないと飲まナイト開催記念
岡本慎太郎氏 (OKAMOTO STUDIO) による氷のアートイベント

日本最大級の氷のバー「HOPPY ICE BAR」が赤坂に登場！
ニューヨークの氷彫刻家が来日、ライブパフォーマンス。

日本をはじめ世界各国の料理が楽しめる赤坂。2011年の東日本大震災によって一度元気の失せた赤坂を活気づけようと翌年6月に始まった「赤坂食べないと飲まナイト」は今年2017年5月16・17日に第11回を迎える。ホッピービバレッジ株式会社(代表取締役社長:石渡美奈、住所:東京都港区、以下:ホッピー)は今回の開催を記念し、一夜限りのスペシャルイベント「ニュー YORKナイト in 赤坂」を主催する。

同イベント開催にあたって、アメリカ・ニューヨークを拠点に活動する氷彫刻家、岡本慎太郎氏と同氏が率いるOKAMOTO STUDIOの氷彫刻家4名を招き、赤坂の街に一夜限りの「HOPPY ICE BAR」をオープン。日本初・最大級の氷のバーが鎮座するイベント会場では、氷彫刻のライブパフォーマンスも行われ、特別な夜を演出する。イベントでは誰でも参加、落書きが出来る氷のグラフィティ・ウォールも出現。実際に氷に触れて、溶けゆく氷アートを体感出来るイベントとなる。

岡本氏は昨年冬、老舗高級百貨店バーニーズ ニューヨークの「ホリデーウィンドウ」でモンクレールとコラボレーション。OKAMOTO STUDIOの為にカスタムデザインされたウィンターウェアを着用し、冷凍庫に改造したショーウィンドウで連日ライブパフォーマンスし話題を呼んだ。ほかUNIQLOやナイキ、レクサスなどの多くの企業をクライアントに持つ。昨年は「マンシングウェア」のCMに出演するなど各方面から注目されている氷彫刻家である。

【第11回赤坂食べないと飲まナイト 実施概要】

日時: 2017年5月16日(火)&17日(水)PM2:00~AM5:00 ※参加店舗により開催時間が異なります。

場所: 赤坂食べ飲ま参加店舗48店

概要: 前売り3,500円、当日4,000円で5店舗を食べ歩き。東京のグルメ街、赤坂のレストラン48店舗が参加。

『チョイ飲み、チョイ歩き』をしながらハシゴ酒をして楽しむ、2日間のグルメイベント。

【赤坂食べ飲ま・第11回記念 ニューヨークナイトin 赤坂 実施概要】

日時: 2017年5月16日(火)18:00~22:00 *氷彫刻のライブパフォーマンスは18:00~19:30

場所: 国際新赤坂ビル西館地下1階サンクンガーデン(東京都港区赤坂6丁目1-20)

【ホッピービバレッジ株式会社について】

ホッピービバレッジ株式会社は、明治38年創業の餅菓子屋である「石渡五郎吉商店」をルーツとしており、現在では麦芽発酵飲料“ホッピー”を中心にミキサードリンク(アルコール飲料と割って飲む清涼飲料水)とビール(地ビール含む)、リキュール等の製造・販売を行っています。詳しい会社情報をご参照ください。

<本イベントへのお問い合わせ先>

赤坂食べないと飲まナイト実行委員会事務局 (ホッピービバレッジ株内) 担当:原03-3583-8255

公式 HP:<http://akasaka.tabenoma.com> 公式 Facebook:<https://www.facebook.com/tabenoma.akasaka> ※お問い合わせの際は「赤坂食べないと飲まナイトの件で」とお伝えください

<取材についてのお問い合わせ先>

電通名鉄コミュニケーションズ 担当:森内:〒104-8161 東京都中央区銀座2-16-7 03-5565-4332 / 090-3588-4246 / n.moriuchi@dmc.dentsu.co.jp

HOPPY

Presents



第11回赤坂食べないと飲まナイト開催記念・岡本慎太郎氏による氷のアートイベント

New York Night in Akasaka

アメリカ・ニューヨークを拠点に活動する氷彫刻家、岡本慎太郎氏と同氏が率いる OKAMOTO STUDIOの氷彫刻家4名を招き、赤坂の街に一夜限りの「HOPPY ICE BAR」をオープン。日本初・最大級の氷のバーが鎮座するイベント会場では、氷彫刻のライブパフォーマンスも行われ、特別な夜を演出する。イベントでは誰でも参加、落書きが出来る氷のグラフィティ・ウォールも出現。実際に氷に触れて、溶けゆく氷アートを体感出来るイベントとなる。

日時: 2017年5月16日(火) 18:00~22:00 *氷彫刻のライブパフォーマンスは20:00~20:30

場所: 国際新赤坂ビル西館地下1階サンクガーデン(東京都港区赤坂6丁目1-20)



EVENT CONCEPT

イベント・コンセプト

「赤坂・食べ飲ま」の新たなスタートをサポートするイベント 「New York Night in Akasaka」



日本をはじめ世界各国の料理が楽しめる赤坂。2011年の東日本大震災によって一度元気の失せた赤坂を活気づけようと翌年6月に始まった「赤坂食べないと飲まナイト」は今年2017年5月16・17日に第11回を迎える。ホッピービバレッジ株式会社(代表取締役社長:石渡美奈、住所:東京都港区、以下:ホッピー)は今回の開催を記念し、一夜限りのスペシャルイベント「ニュー ヨークナイト in 赤坂」を主催する。



なぜ「ニューヨーク」なのか。

「飲食あるところに、カルチャーあり」と、ホッピービバレッジは定期的にNYでイベント開催。日本のカルチャーをニューヨーカーにもっと知ってもらうべくNYのホッピーイベントでは日本から招いた落語家や蕎麦職人によるショーを行うなど話題を呼んだ。



“マンハッタンのはじまりの土地”として古い歴史を持ちつつも流行の最先端を発信するエリアとして知られるローワーイーストサイドにあるレストラン SakaMaiでは、ホッピーを使ったカクテル「HOPPY MULE(ホッピーミュール)」を提供するなど新しい試みも。



写真は、麻布十番更科堀井の堀井良教社長による蕎麦打ちや落語家・立川らく次氏による英語落語などのイベントの様様。

SHINTARO OKAMOTO

氷彫刻家・岡本慎太郎



NYに輝きを与え続ける氷彫刻師

ニューヨークという地でキラキラ輝く氷に命を吹き込む、氷彫刻師の岡本慎太郎氏。同氏が経営する「オカモトスタジオ」は、2003年にニューヨークで創業。一目見た瞬間に人の心を魅了する慎太郎氏の氷彫刻は高く評価され、ニューヨークタイムス、レクサス、ナイキ等の一流ブランドをクライアントに持つ。

2015年には、ニューヨーク・バーニーズがショーウィンドウ内を密閉フリーザーに改造。岡本スタジオがホリデーシーズン1ヶ月以上に渡り、ウィンドウ内で毎日ライブ彫刻のパフォーマンスをし、モンクレールがライブウェアをデザインするなど話題をよんだ。



福岡県出身、父親の事業の為、9歳でアラスカ、アンカレッジに家族で移住。幼少期からアート教育をうけてきた岡本氏は渡米後、数々のコンクールで優勝。高校生の時には「National YoungArts Foundation」でアート部門の最優秀賞を受賞。受賞者に与えられるギフトプログラムで更に高度なアート教育を受けた。

そんな慎太郎氏は人間を描いているうちに、医学の道も志すようになり、アイビーリーグの名門ブラウン大学へ入学。その後医学を学びながらもアートも両立させていた慎太郎氏は19歳で、超難関の「プレジデント・スカラシップ」を大統領から受賞。両親と共にホワイトハウスに訪れた後、医学かアートか迷った末に選んだのはやはり芸術の道であった。卒業後はアートの道を極めるため、大学院に進み修士号「Master of Fine Arts」も取得した。

慎太郎氏が考える氷彫刻の魅力は、「今を大切にすること」を気付かせてくれること。魂を込めて造った作品も、いずれは溶けてしまう。氷彫刻が飾られる場所は時間が限られる。だからこそ、氷彫刻を見ている「今」とは、「明日にはもう溶けてなくなるものを前にして、今日ここに居て良かった。」「大切な人と共に、一瞬ごとに移り変わる氷の芸術を見る時間を共有できて嬉しい」と束の間の尊さを噛みしめられる。その「今」を氷で造ることが慎太郎氏にとって最高の喜びであり感謝を感じる瞬間なのだ。

彫刻だけでなく、ルーツである画家としても作品を作り続けていきたいと語る慎太郎氏。伝統を重んじながらも常に新しいものを求めるニューヨークという土地で、初心を忘れずに、そしてトレンドを敏感に察知しながら新しいサービスを展開していく予定のオカモトスタジオ。ニューヨークはオカモトスタジオによってもっと輝きを増すであろう。(Peco Peco Magazineより抜粋)

SHINTARO OKAMOTO

Portofolio

→ www.OkamotoStudioNYC.com



SHINTARO OKAMOTO

映像リンク

(画像クリックでリンクに飛びます)



BS人生を帰る7日旅
俳優・平岳大 x アメリカ



マンシング・ウェア
デュアル・エア・ダウンCM



Inside Look at Cocktail Ice
究極のカクテルアイス語る(英語)



バーニーズ・ニューヨーク
ホリデー・ウィンドウ2015



Okamoto Studio Reel



ディスカバリー・チャンネル
Going Deep